



こんにちは。学年主任の藤田です。ついこの3月までみなさんも1年生だったのに、早くも2年生の11月になりました。部活動だけでなく生徒会役員や後期の係・委員会、実行委員会など、学校全体も引っ張っていく存在になる時期です。みなさんはどんな自覚・どんな責任を持って今後生活していくのでしょうか。先生たちはみなさんの虹色に輝く個性をどう学校全体に広めていくのか、どうリーダーシップを発揮していくのか、非常に楽しみにしているところです。

そんな時期にみなさんと一緒に考えたいことが1つ。「**リーダーとは何なのか**」です。みなさんは「リーダー」とは何だと思いますか？クラスを引っ張る存在？後輩に指示する存在？実はそれだけではありません。世の中ではもっと深い考えがあるようです。そこで、私の愛読書の1節を下に紹介します。是非今後のヒントにして、リーダーとして活躍してください。

リーダーとしての在り方には一般的に、2つのタイプが存在する。

①自分自身のリーダー：自分自身の生き方を自ら決める。

自立し、自分の選択、行動、運命に責任を持つ。前向きに考える。計画と明確な目的、そしてそれらを実現するための自制心を持つ。

②他人のリーダー：このタイプはさらに3つに分類される。いずれも正式な地位を保有する必要はない。

- 他人の思想や才能を拡げるような形で知識や才能を共有する。(思考/思想によるリーダーシップ)
- 潜在能力を見出し、解き放つよう他人を奮い立たせる。手本を示す。(鼓舞するリーダーシップ)
- 有意義な目標の実現に向けて、小規模または大規模なグループを主導する。(組織/チームリーダーシップ)



リーダーシップはいろいろな定義があるが「リーダー・イン・ミー」では(～省略～)リーダーシップとは、相手の価値や可能性を明確に伝え、相手にそれを自覚させることである。

『リーダー・イン・ミー』ステイブン・R・コヴィー著 キングベア出版 2014年 p91,92

↑これを読んだ藤田先生の考え↓

- ★リーダーって、人の前に立って指示を出す人のことだと思っていたけど、それだけではないようだ！
- ★自分の行動に責任を持つことも大事なのか！
- ★他の人の良さに気づいてあげて、伝えてあげられることもリーダーシップか！
- ★他の人の力をしっかり発揮させるのもリーダーの仕事か。
→学年の先生方や生徒の良いところがたくさんあるから、もっと気づいて伝えられるようにならないと！
→生徒のみんなに、なってほしいリーダーの手本を示さないで！

↑これらを読んだあなたの考え↓ (どんなリーダーになれる?)

みなさんはどんなタイプのリーダーになりますか。これを知って実践してみても、もしかしたら1度や2度は失敗するかもしれませんが、それでも【根気】よく取り組むことで、きっと立派なリーダーになれると信じています。頑張ろう、シロ学年！！